

令和6年10月1日

## 無職の申立書

(記入にあたっては、裏面の記入要領を参照してください)

学生番号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

(※該当者本人が記入してください。)

私は、平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月から無職であることを申し立てます。

氏 名	(続柄 _____ )		
前職の状況 (パート等含む)	退職した会社名	(在職年数： _____ 年 _____ か月)	
	退職(離職)年月日	平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	

※ 主たる家計支持者が無職の場合は、以下に記入してください。

私は現在収入が皆無あるいは僅少であるが、下記のとおり生活を行う予定であることを申し立てます。

収入予定金額 (月額)		支出予定金額 (月額)	
内 職 等 収 入		食 費	
ア ル バ イ ト		住 居 費	
┌どなたのですか→ 家計支持者・配偶者	_____ 年 _____ 月	光 熱 水 料	
		衣 料 費	
└一時的なものですか?→ はい・いいえ		教 養 ・ 娯 楽 費	
知人・親戚からの援助		通 信 費	
預 貯 金		医 療 費	
年 金 等		修 学 費	
奨学金 (貸与も含む)		交 通 費	
その他 ( _____ )		保 険 料 等	
その他 ( _____ )		税 金 等	
その他 ( _____ )		消耗品費 (日用品等)	
その他 ( _____ )		その他 ( _____ )	
合 計	円	合 計	円

「収入≧支出」となるようにご記入ください。

※本用紙が複数枚必要な場合は、各自コピーしてください。

## 【記入要領】

※以下のいずれかに該当する方は、この書類を提出してください。

- ・家計支持者が無職または無収入の場合
- ・所得（課税）証明書に有職時の収入の記載があるが、現在は無職の場合

※退職・失職の場合は雇用保険の受給資格者証（第1面）（写）または退職を証明する書類を添付してください。証明書がなく、提出ができない場合は担当係にご相談ください。

無職者本人が記入してください。退職から時間がたっていて、前職の状況が不明の場合は余白にその旨をご記入ください。

主たる家計支持者が無職の場合は、世帯としての収支の状況を記入してください。その際は**収入≧支出**となるように記入してください。

【様式4】

令和6年10月1日

### 無職の申立書

（記入にあたっては、裏面の記入要領を参照してください）

学生番号 3LT0000000 氏名 九大 太郎

（※該当者本人が記入してください。）

私は、平成・令和 5 年 6 月 から無職であることを申し立てます。

氏名	〇〇 〇〇 (続柄 父)	
前職の状況 (パート等含む)	退職した会社名	株式会社〇〇 (在職年数: 30年 6か月)
	退職(離職)年月日	平成・令和 <u>5</u> 年 <u>5</u> 月 <u>31</u> 日

※ 主たる家計支持者が無職の場合は、以下に記入してください。

私は現在収入が皆無あるいは僅少であるが、下記のとおり生活を行う予定であることを申し立てます。

収入予定金額 (月額)		支出予定金額 (月額)	
内職等収入	□□□	食費	□□□
アルバイト	□□□	住居費	□□□
どなたのですか→ 家計支持者 (配偶者)		光熱水料	□□□
いつから開始か?→ 3年4月		衣料費	□□□
一時的なものですか?→ はい <u>いいえ</u>		教養・娯楽費	□□□
知人・親戚からの援助	□□□	通信費	□□□
預貯金	□□□	医療費	□□□
年金等	□□□	修学費	□□□
奨学金 (貸与も含む)		交通費	□□□
その他 ( )		保険料等	□□□
その他 ( )		税金等	□□□
その他 ( )		消耗品費 (日用品等)	□□□
その他 ( )		その他 ( )	
合計	□□□□ 円	合計	□□□□ 円

「収入≧支出」となるようにご記入ください。

※本用紙が複数枚必要な場合は、各自コピーしてください。